水素爆発後の写真、米衛星が撮影 福島原発3号機

人工衛星による高解像度写真の提供を行っている米民間企業デジタルグローブが 14 日、東京電力福島第一原子力発電所を同日撮影した写真を公表した。同原発3号機で水素爆発が起きたあと、建物の骨組みがむき出しになって白煙状の湯気が噴き上がっている様子がとらえられている。

 $50 \sim 60$ センチのものまで判別できる同社の衛星が撮影したもので、写真左下から順に 1 号機から 4 号機の建物が写っている。12 日に水素爆発を起こした 1 号機の建物の骨組みも見える。



水素爆発を起こし、白煙状の湯気を噴き上げている東京電力福島第一原子力発電所3号機(中央)。爆発から3分後の14日午前11時4分に撮影された。建物の骨組みがむき出しになっている=米デジタルグローブ提供

DigitalGlobe's Commentary: We put our constellation of three satellites to work collecting imagery as soon as we heard of the disaster. Starting Saturday, March 12 (Friday evening March 11 US time) we focused on collecting imagery of the entire impact zone, covering 48,000 square kilometers in a single day. Working every day, our satellites have witnessed the explosions and failures at nuclear facilities (including incredible images taken one minute before and three minutes after the explosion at the Fukushima Dai-ichi Nuclear Facility, Unit #3),

デジタルグローブの解説:災害を知ると直ぐに、画像収集を行うために人工衛星 3 基を配置した。3 月 12 日土曜日 (米国時間 3 月 11 日金曜日夕刻) から、1 日に 48,000 平方 km をカバーしながら、すべての被災地域の画像収集に焦点を合わせた。毎日、人工衛星は原子力施設の爆発と破綻 (福島第一原発 3 号炉爆発の 1 分前と 3 分後のすさまじい画像を含む) を確認し、……



March 14, 2011: Satellite images of Japan showing damage after an Earthquake and Tsunami at Dai Ichi Power Plant, Japan. These were taken at 11:04am local time, 3 minutes after an explosion. (DigitalGlobe)